

「レジリエンス住宅展開における革新的サポート戦略」

第12回ジャパン・レジリエンス・アワード

最優秀賞を受賞しました。

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」とは
全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを
発掘・評価、表彰する制度として、2014年に創設されました。

強靱な国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、
技術開発、製品開発等に取り組んでいる企業・団体からエントリーを募り、
その中から、グランプリ以下各賞を表彰する制度です。

2026年4月21日に一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が行った表彰式にて、
「レジリエンス住宅展開における革新的サポート戦略」が
第12回「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」の「企業・産業部門」にて
最優秀賞を受賞しました。



ジャパン・レジリエンス・アワード

2026

当社の受賞ポイント

複雑化する設計業務や住宅の品質向上への対応に加え、
資材供給の安定化までを含めたトータルな支援体制を構築し、
全国約350社（2026年2月時点）の加盟店と連携しながら、
高性能なレジリエンス住宅を全国へ安定的に提供している点が評価されました。

特に、木造業界に先駆けて導入した
「構造躯体のBIMモデル」を活用した設計・申請業務DXの先進性に加え、
テクノビームにおける「トラック輸送から鉄道輸送への転換」による
物流面でのレジリエンス強化の取り組みが、
今回の受賞のポイントとなりました。



**強い家に住むこと。
この国では、何よりの備えだ。**

当社は災害に負けない家づくりを考え続け、
天災に見舞われた時、万が一の時にも、安心できる
家族を守る住まいの提供に今後も邁進いたします。



2026年4月21日に東京で行われた授賞式の模様
一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会 より表彰状を授与される
パナソニック アーキテクスデザイン株式会社 社長の松川武志